兵庫県立伊丹西高等学校 47 回生 学年通信 no.11

10/22(水)発行

万禄一紅

発行者 第1学年教職員

『間テスト& 『『育大会お疲れさきでした!

先週 16 日からの1週間にわたる2学期中間考査が終わりました。西高に入学して3回目の定期テストですから、高校生として、入念な計画を立て、十分な学習時間を確保し、しっかり対策を行えたはずです。明日から順次、各教科のテスト返しがあるかと思いますが、結果のみに一喜一憂するのではなく、2学期の締めくくり、期末考査に向けて、「いつか」「明日から」ではなく、「今から」行動に移しましょう。

先日の人権講演会で芦田 創(はじむ)先生のお話にもあったように、自分自身に「魔法」をかけるためには日々の努力も避けられない苦労も必要です。そして「言霊」。夢や目標を具体的に言葉にして、その言葉に責任ある行動を積み重ねてください。2025年もあと2か月と少し。良い年だったと1年を振り返られるような取り組みを期待します。

少し、時間が空いてしまいましたが、体育大会もお疲れさまでした。閉会式直前の豪雨には驚かされましたが、競技実施中は秋晴れに恵まれましたね。西高に入学して初めての体育大会は、とまどいや不安もあったかもしれませんが、学級、学年、全校で声を掛け合い、協力し合う姿が輝いていました。

体育「大会」ですので、各競技を通して勝ち負けにこだわることも大切です。しかし、「勝ち」を目指して、 自分の精一杯を発揮し、仲間の一生懸命を応援する。そして、その積み重ねの先に仲間とのつながりや 一体感が得られる。そんな体育大会にできたのではないでしょうか。

西高祭後にもお伝えしましたが、今回の体育大会、学校行事が成功だったかどうかは、これからの各学級、学年での「あたりまえの日々」に表れてくるはずです。体育大会での経験を、毎日の授業、学校生活、仲間との関係づくりに活かし、「あたりまえ」の基準をもう一つ上げられるきっかけとしてください。 君たちならできるはずです。

最後にもうひとつ。この体育大会の実施にあたっては、事前の準備や当日の運営に多くの人の支えがありました。会場づくりと片付け、競技の進行を支えた生徒会役員、各部活動生徒、係のみなさん。円滑な運営のために裏方で動いてくださった先生方。当日、君たち生徒へ暖かい応援を送ってくださった保護者、来賓、地域の方々。ひとりひとりの支えと思いがあったからこそ、素晴らしい体育大会になりました。来年、再来年の体育大会へとその思いをつなげ、良き伝統を引き継いでいってください。

『②~『②『』**スケジュール** 変更・追加は追って連絡 いたします

10/29(水)	芸術鑑賞会(川西キセラホール)	11/12(水)	教員志望者向けガイダンス
/ (土)	模試※日程は別途連絡	11/21(金)	生徒会役員選挙公示(後期)
11/6(木)	月曜時間割	12/5~11	期末考査



